

平成29年9月19日
道路局企画課**第32回日中道路交流会議を開催しました（報告）**

～道路分野における日本・中国両国の協力関係の継続を確認～

国土交通省では、中華人民共和国交通運輸部と、9月12日に北京、13日に湖南省長沙において、「第32回日中道路交流会議」を開催しました。

本会議では、ITS（高度道路交通システム）政策等について、両国の課題・経験を共有するとともに、引き続き、両国の協力関係を継続していくことを確認しました。

本会議は1984年（昭和59年）、日中間において、道路に関する技術交流を目的に「日中道路交流会議」を開催することに合意して以降、30年に渡りほぼ毎年開催しております。9月12日、13日に開催した第32回日中道路交流会議の結果概要は次のとおりです。

《第32回日中道路交流会議》

(1) 日程：平成29年9月12日（火） 8：30～12：20（北京）

平成29年9月13日（水） 8：30～12：20（長沙）

(2) 会場：中華人民共和国交通運輸部会議室（北京）

グロリアグランドホテル長沙内会議室（長沙）

(3) 主催：国土交通省、中華人民共和国交通運輸部

(4) 出席者（北京約30名、長沙約30名）

〔日本側〕 国土交通省 大臣官房審議官（道路担当） 東 潔

道路局企画課評価室 室長 見坂 茂範 ほか

〔中国側〕 中華人民共和国交通運輸部 公路局副局长 王 太

湖南省交通運輸庁 総工程師 曾 勝 ほか

(5) 結果概要：別紙のとおり



東審議官による開会挨拶



王副局长による開会挨拶

【問い合わせ先】

国土交通省 道路局 企画課 国際室 廣瀬、伊藤

電話 03-5253-8111（内線：37542、37556）

夜間直通 03-5253-8906 F A X 03-5253-1618

別紙 結果概要

【中国側発表】

- ・中国のITS政策の動向について、ITS政策の歴史と現状、ETCの普及状況や自動運転の取組など最新の動向と今後の展望について紹介されました。
- ・中国の第13次5カ年計画の概要、道路分野におけるプロジェクト、詳細な取組内容や今後の展望等について紹介されました。
- ・中国における高速道路整備と運営の方式と融資状況、代表的なPPPプロジェクト、交通量及び料金収入の推移等が紹介されました。
- ・中国湖南省の矮寨（あいさい）大橋プロジェクトについて、その概要、工法の特徴、メンテナンス方法等について紹介されました。

【日本側発表】

- ・日本のITS政策について、道路情報化、路車協調システム、ETC2.0、自動運転に関する検討状況について最新の動向と今後の展望について紹介しました。
- ・環境・生態保全に配慮した道路整備の取組として、道路整備により環境への影響の軽減、省資源化、廃棄物排出量の削減、省エネルギー・地球温暖化対策、道路空間の安全性の向上の取組について紹介しました。
- ・道路分野における予防保全の取組について、点検によるメンテナンスサイクルの導入、点検実施状況、道路メンテナンス会議の詳細な取組内容や今後の展望について紹介しました。
- ・鋼橋の維持管理について、特に阪神高速道路株式会社の鋼橋及び鋼床版橋の維持管理マネジメントの詳細な取組状況について紹介しました。

会議を通じて、両国の道路分野の最新情報を共有できたとともに、引き続き両国の道路分野における協力関係を継続していくことについて確認しました。国土交通省としては、会議で得られた知見を国内の道路行政に活用するとともに、今後とも日中両国の道路に関する技術交流を強化して参ります。



会議参加者（北京）



会議の様子（長沙）